トヨタ純正

タイヤストッパー

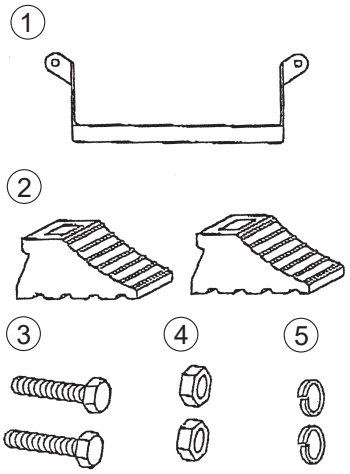
取付要領書

このたびは、トヨタ純正タイヤストッパーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書はタイヤストッパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　番

08319-36031

構成部品

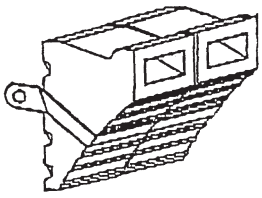


No	品　　名	補給品番	個数
①	ストッパーブラケット		1
②	タイヤストッパー		2
③	六角ボルト M8 × 25		2
④	六角ナット M8		2
⑤	スプリングワッシャ M8 用		2

取り付けに必要な工具等

・一般工具
・電動ドリル（φ３、φ９）
・メジャー
・ケガキ針
・タッチアップペイント
・ヤスリ
・ガムテープ
・トルクレンチ

取り付け概要



トヨタ自動車株式会社

取り付け上の注意事項

1．　本文中の取り付け上の⚠注意は必ず取り付けに反映させ作業を行ってください。
もし、⚠注意を無視して取り付けると製品の機能を阻害するばかりでなく、事故につながる恐れがあります。

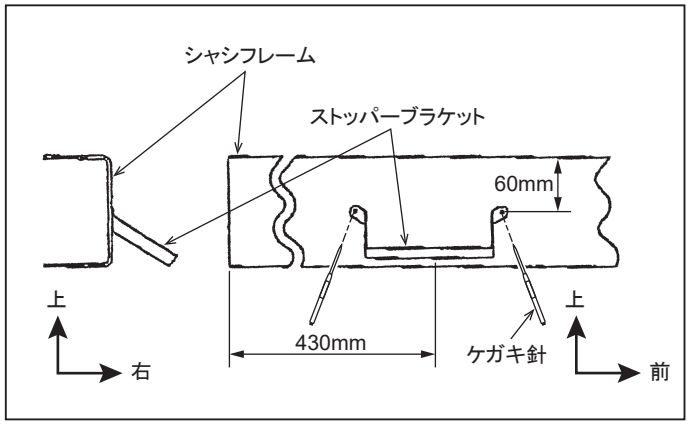
2．　取り付け作業に際して、部品、車体に傷をつけたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。

3．　本文中の☝アドバイスは、スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

取り付ける前に

・ストッパーブラケットには上下方向性がありますので、取り付ける前に確認してください。

取り付け要領



1．ストッパーブラケットの取り付け位置を決める。

1）取り付け位置目安

・運転席側のシャシフレーム外側

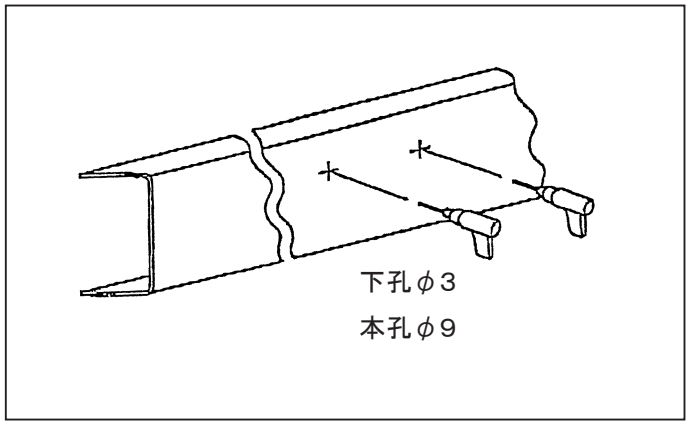
・シャシフレーム上面から６０㎜下側

・シャシフレーム最後尾から４３０㎜前方

☝ アドバイス

車両によっては上記箇所に取り付かない場合があります。その場合は他の箇所に取り付けてください。その場合タイヤストッパーの出し入れに障害の無い箇所を選んでください。取り付ける箇所が無い場合、ストッパーブラケットは使用せず、タイヤストッパーはツールボックス等に保管してください。

2）シャシフレームに取り付け孔の中心をケガキ針でマーキングする。（２ヶ所）



2．マーキング位置を電動ドリルで下孔φ３、本孔φ９孔あけをする。（２ヶ所）

⚠注　意

孔加工時、シャシフレーム裏面の配管・配線等を傷付けないように十分注意して作業してください。

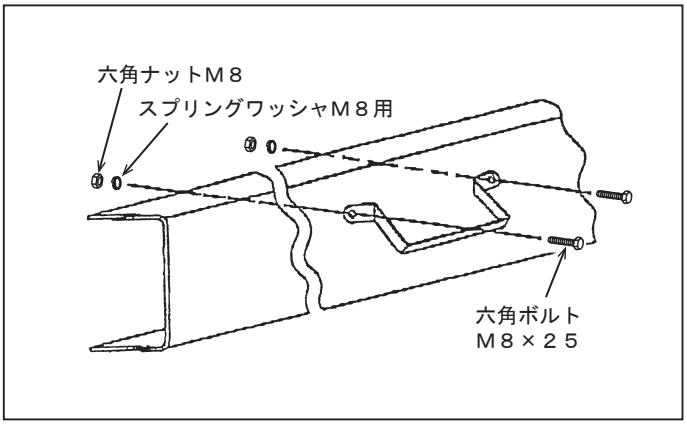
3．ヤスリで孔のバリを仕上げる。（２ヶ所）

⚠注　意

ヤスリで仕上げる時は孔のまわりにガムテープを貼り、シャシフレームを保護してください。

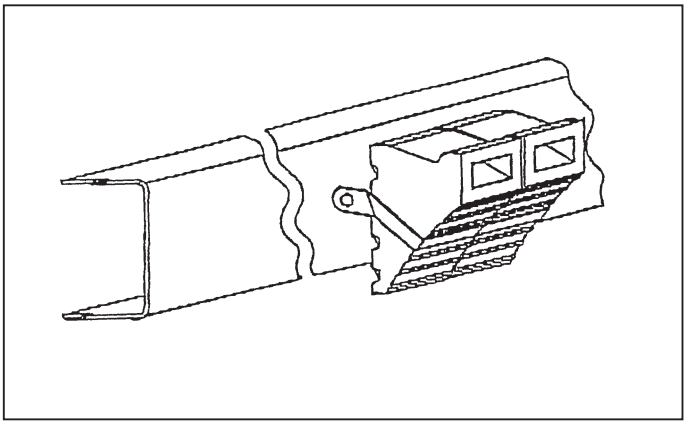
4．　孔あけにより出た切り粉を除去する。

5．タッチアップペイントを孔端面に塗り防錆処理をする。（２ヶ所）



６．ストッパーブラケットを取り付け孔に合わせ、六角ボルトＭ８×２５、六角ナットＭ８、スプリングワッシャＭ８用で確実にシャシフレームに固定する。（２ヶ所）

⚠注　意
ボルトの締め付けトルク
T ＝ 12.5 N·m



７．タイヤストッパーをストッパーブラケットに格納する。

取り付け完了後の点検・注意事項

【取り付け確認】

１．ストッパーブラケットが完全にシャシフレームに固定されているか点検すること。
２．タイヤストッパーの出し入れの際、障害となるものがないか点検すること。
３．タイヤストッパーが確実にストッパーブラケットに格納されているか点検すること。
４．取り付け作業の際、車体に傷をつけていないか点検すること。